新京日日新聞
夕刊
八月十一日（土）
本紙定價　一部五錢　一ケ月一圓
廣告料金　普通一行　一圓三十錢　特別同　二圓五十錢
發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社　電話三三二五・三三〇〇
發行人　十河榮忠
編輯人　松本勇
印刷人　水越內之介

全滿農作物の狀況

減收二割程度

案外良好、注目される二回豫想

夏季現在の作柄によつて發表された第一回農作物收穫豫想は其後全滿を襲ふた近來にない
=豪雨=は時あたかも農作物にとつて重大な生育期に當り相當の誤差は免がれざる事は確實で今秋の收穫に多大の影響を齎らすものと各方面より憂慮されてゐるが去る七月二十三日大暑當日に於ける各方面よりの作別報告を綜合するに水に弱き棉花、粟等を除き大豆、高粱其他は大体に於て平年作より二割程度の減收に止まり關係各方面では豫想されてゐた程被害は甚大でないと見てゐるこの大暑作況季報に基き來る二十二日現在の現況によつて第二回農作物收穫豫想額が算定される事となり滿鐵經調、實業部の關係各個所に於ては昨年度の失敗に鑑み、今年は深甚の注意をめぐらして各方面よりの情報蒐集に努めてゐるが、實業部に於ては作柄の調査を各縣に命じ、滿鐵に於ては既に調査員の踏査個所も決定して近日中に調査に赴くべく諸般の準備が進められてゐる第一回の調査は調査後の
=天候=が例年不順に推移する爲作付段別調査に主眼點を置いてなされ、收穫高は第二義的なもので今回行はれる第二回の調査日たる八月二十二日以後は大体天候も定り概して正確なる收穫豫想高を得られるものと期待されてゐる

北平の反日學生が日本人宿舍爆破を計畫

【奉天國通】當地某所着情報によれば北平反日學生團体の一部は最近北寧線北平の通車關係日本人宿舍の爆破計畫をなしつつあり右計畫を探知した官憲當局では目下嚴重警戒中である

根本策は洮兒河の築堤　黒崎技正談

【奉天國通】奉天民政廳川內民治科長は去る四日黒崎技正を帶同、先般中央部に於て決定された水害防止根本策により、兆遼地區の水害調査に赴き同地の水害狀況を詳細に調査、十日歸奉したが左の如く語る

兆遼地區の水害面積は約六十萬畝にして、全耕地面積の約三割である、之が根本的防止策としては洮兒河の堤防を構築せねばならぬがそれが築堤距離は約五百滿里で費用は最少限度三百萬圓以上を必要とするが假に毎年同地方の水害が百五、六十萬圓あるとすれば右の費用は二、三年を出でずして回收出來る譯であるから中央部に於ても充分研究して吳れる事と思ふ、各地の被害面積は通遼卅五萬畝、鎭東十七萬九千畝、遼源十六萬五千畝、開通七萬畝、兆南三萬二千畝である

上半期の悲境逆轉　奉天の糧棧大ほくほく

【奉天國通】當地滿人側糧棧業者の本年上半期營業狀態は極度の不振を續け手持ちすればする程損失と云つた樣な狀態で、福勝公糧棧の如きは上半期中既に三萬元の損失を招き、このまゝ推移せば相當の破産者を出す可く、一般に憂慮されて居たが、最近の全滿に亘る豪雨により俄然特産物昂騰し、形勢一變、今迄青息吐息の特産業は俄かに活潑となり、約二ケ月中に於て福勝公は十萬元、開元亨は七萬元萬順長は八萬元といふ此處十年來の巨利を得てほくほくの態である

ブラジル移民問題

悲觀の要なし

外相注意を喚起か

【東京國通】ブラジルの排日移民法實施に就ては、日本移民が勞働賃銀、商品賣上を本國へ送金するのみなのがブラジル人の感情を害して今回の事態を惹起したものと觀られるので、廣田外相としても急速なる解決は困難なりとして今後に於ては兩國間の片貿易的關係を改め、ブラジル製品を輸入し同時に廿萬の我移民は眞にブラジル國風に同化するやうにし發展に努めれば右の成行きは敢て悲觀するを要せずとなし、各方面の注意を喚起する模樣である

杉廣三郎氏技術處長に

【奉天國通】全滿鐵理事軍役會議の結果、現總局設立委員長杉廣三郎氏が正式に總局の技術處長に任命されたが右都を齎らして同氏を訪へば「まだ正式通知を受けてゐないから何も申上げられない」と前提して左の如く語る

まだ來て間もないし抱負と言つても別にないが國鐵の重要性が益々加へられんとする折無力ながら全力を盡して働く積りだ、宜敷く御指導を賜はりたい

營口麥粉市場活況を呈す

【營口國通】水害による食糧品の暴騰により營口麥粉市場は頗る活氣を帶び商談連日で結氷期の十一、十二月の先物までも出來て居る

米インフレに

金價値引下げが問題
＝津島次官語る＝

【東京國通】アメリカの銀國有法實施に關し津島大藏次官は語る

公布の目的は銀の價値を引上げ進んで通貨準備に繰入れんとするインフレ主義者の要望が強いのと經濟狀態が最近惡いこと、議員選擧が近付いたこと等であつて差當り日本に影響は無いが米のインフレーションが進む時は金の價値切下權能を極點まで押進めることが懸念されるので通貨制度上此の推移は注目すべきである

上旬貿易旺盛

本年度貿易尻は多少惡化せん

【東京國通】上旬貿易は夏枯れにも拘らず輸出入とも旺盛を示し輸出に於ては綿織物、絹織物等重要商品雜貨相次で順調を示し特に瓶、鑵詰食料品、生糸が多額で生糸の如きは歐洲向けが增加して七月では米國向けは前年同期より減少せるに拘らず歐洲向は五倍近くに達してゐる有樣で今後の生糸の動向は注目に値するものがある、輸入に於ては棉花、鐵、機械多額に達し特に鐵の六、〇九八萬圓は最近の記錄で軍需工業の活況を語り棉花も同樣巨額であるが漸次減少するものと觀られてゐる米國の銀國有が米國市場の活況を豫想させる故我貿易の前途は悲觀材料なく、たゞ貿易尻は入超であるが、累計は昨年に比し一千萬圓程の減少である、輸出旺盛は反面よりせば輸出入增加を實證して居り之が續けば本年度の貿易尻は多少惡化する模樣である

奉天儲蓄會改組　營業繼續

【奉天國通】奉天儲蓄會が滿洲銀行條令に抵觸して營業を許可されぬ事情に在ることは既報の通りであるが、同會ではこれが善後策協議のため去る七月廿日株主總會を開いた結果　同會の最大債權者たる中銀奉天分行其他と折衝を爲し、同會を此際改組して負債額を持株に替へ、營業を續行するに方針を決定、九名の整理委員を擧げ、目下關係方面と交渉を重ねて居るが、大体に於て諒解成つた模樣である

八月上旬日本對外貿易概算

【東京國通】大藏省發表八月上旬內地外國貿易概算左の如し（單位千圓）

輸出	六四、三八四
輸入	五九、九〇五
合計	一二四、二八九
出超	四、四七九
一月以降累計入超	一四〇、七二二

東南防衛治安維持會重要懇談會

【吉林國通】東南防衛地區治安維持會は既報の如く八月一日正式成立したが、新なる第一歩を踏み出すに當り治安工作根本方針を徹底さすべく來る十二日より十五日まで左の日程により委員及關係各方面代表を召集佐藤司令官臨席の下に重要懇談會を開く事になつた

△十二日　幹部會（民會樓上にて）
△十三日　大隊長會議（未定）
△十四日　各機關代表懇談會（領事館）
△十五日　參事官會議（吉林クラブ）

營口取引所設立計畫

【營口國通】營口取引所設置案はかねて唱導されて居たが愈々日滿商議協議の結果目下岩城商業銀行總辨の手で立案中であるがこれによれば會員組織とする事となり、成案の曉は至急設立の運ひに至るべく有望視されて居る

合法的取引は許可　モ長官言明

（ワシントン九日發國通）銀國有斷行に就き財務長官モウゲンタウ氏は新聞記者團に對し今後も銀塊仲買商及び取引人の合法的な取引は許される旨を言明したが、定期取引に關しては何等言質を與へず銀國有斷行の理由に就ても何等言及しなかつた

長春ヨリ……新京へ　今昔物語り

露西亞兵の暴行續く

百余年の歴史を辿りて……（二）

領事館警察が附設されたのは分館設立と同時で當時領事館に勤務してゐた外務省警察職員は明治四十一年に都督府警職員に任命されて外務警察事務を兼掌することゝなり、領事館警察署の署長は長春警察署の署長がこれを兼務することゝなつた

露兵の暴行

明治三十九年ごろといへば日露戰役の直後で、敗戰國とはいへまだ々々長春地方における露人の勢力は邦人のそれに比すべきでなかつた、當時長春には露兵一ケ旅團が駐屯してをりこれらの兵が日本人に對する暴行は各所にあつて領事館警察を隨分と手古摺らせたものであるが三十九年の十二月二十八日に西門內で露兵三名が日本の女に暴行を加へんとし、通報によつて柳澤（現藪虎主人）、重信、小澤の三巡査が現場に馳せつけ、三名の露兵を分館警察に引致せんとしたところ途中これを奪取せんとした多數の露兵に取り圍まれて拔劍大亂鬪を演じ幸ひ露西亞の憲兵がその場へ通りかゝつたので、露西亞側の謝罪により大事に至らず事件は落着したが、これなどは當時居住してゐた邦人の記憶によくのこつてゐる事件である

商埠地

商埠地とは明治三十八年（光緒三十一年）の日清條約第一條に準據し、各國民の居留地として支那自らが指定開放した地域で、新京の商埠地は宣統元年（二六年前）顔世淸道台の時指定されたものである

（寫眞は商埠地大馬路）なほ前回寫眞說明中初代柴田領事とありしは松村領事の誤りにつき訂正

兒玉、蓮沼兩將軍きのふ赴任

新任第〇〇〇〇〇隊司令官兒玉中將並に騎兵〇團長蓮沼少將の兩將軍は十日午後七時四十分發列車で四平街經由任地に向け出發した

ソ聯軍艦十四隻ブ市に入港

【チチハル國通】十日當地に達した情報によれば、去る七日午後五時頃アムール下流より來航したソ聯軍艦十四隻はブ市官民の歡迎裡に入港ブ市公園前岸に碇泊中である

東亞の天地（長篇小說）

森嘉吉　作
川路慶太郎　畫

一七

正義の冠（五）

觀月橋の一角から、
（えらいこつちや）
東屋秀鋼は、特高係と是川の格鬪の有様を見て居たが、急に、怖ろしくなつて、きて、本能的に、體を返すと、たつたつと、石段を馳け上つて、公園內に逃げて行つた。
（えらいこつちや）
と、また、呟いた。
斷崖の切つた斷崖に突立つて闇に透かして觀月橋を見据えたが、勞働者風の是川の姿とルンペン風の男が格鬪してゐるさまは、見ることが出來なかつた。
秀鋼は、ふと、自分の手に、しつかと摑んで、手の温みにふくめられゐた紙片に氣がつくと、
「や、十圓札」
と、呟いた。
（昨夜から變なことばかり續きやつて、何が何だか譯が分らんようになつたぞ。久し振りで、スヴエルチエフスキーの旦那に會つたら、君の家といふ待ち合で、あの怖ろしい男が飛び出すやら、けふは、あの怖ろしい男に、胸倉取りの仕損ひをやらかすやら、ルンペンとあいつと、取つ組みあふやら、――そしたら、いつのまにか、私の手に、この札が握られてゐるし何が何だか、さつぱり分らへん！
さう云つて、一寸、考へたが、
（あいつ、何とか云ひよつたぞ
――そんな醜態をさらしよるなつて、云ひくさつとつたが、なにが醜態や、――これでもその日を喰ふや食はんちゆ間際で、浅草の芝居小屋で、お陰をくびにならされよつたから、やむなくガタに落ちぶれたんやぞ、しよむない、ほんまに、よう云はんわ、これでもな、浅草の松葉町の家へ、行つたらな、小さな妹と、それから出戻りの直ぐの妹と母をやしなつとるのやで、あんまりおけぐと云はんとおいて貰ひまよしようか）
ぶつくさ云つて居ると、
「あゝ[illegible]！」
秀鋼は、急に、斷氣をおぼえた
（十圓札貰つたし、けふは、これで歸つちまひましようか）
その札を收まつてしまふと、秀鋼は、廣小路に向かつて、出て行つた。――明るい交叉點の一角で淺草行の電車に飛び乘つて、松葉町の長屋に歸りついたのは、それからまもない時、午後九時半頃だつた。
十七になる妹の矢須子が、
「お歸り、兄さん」
「あゝ、今戻つたぜ」
奥の六疊間に寝てゐた母親が、ふつと、目を醒して、
「秀かえ」と、聲を掛けた。
「えらい冷えましたやろ、」
「有難う、お母さんの熱はどないだつせ」
「大分よろしいほうやで」
「それは結構だ」
秀鋼は、それから三疊の入口の間に目やつて、
「糸枝は？」
と、妹に訪ねた。
「あの湯に行かはれましてん」
「左様か」
と云ひながら、氣澤はしさうに
「うかく出よつたら、心配やないか、留守中、たんと氣をつけてくれないと、兄は、心配になるやないか」
矢須子は、その事情をよく知つてゐたから、云ひにくさうに、
「そやけど、永いこと、湯に行つてやあらしめへん、それで、見兼まして、勸めましてん」
「左様か――お尋ね者はお尋ね者らしゆう、家に、隱れておらんと、どむならん、心配になつてならんやないか」
さう云つて、――秀鋼は、矢須子の顔をかるくにらんだ。

連日滿員御禮

ソ聯側調停案に依然として不賛意
北鐵交渉の前途又復暗澹
廣田外相態度强硬

【東京國通】駐日ソ聯大使ユレニエフ氏は十日午後三時半外務省に廣田外相を訪問し去る三十日閣下より北鐵讓渡の最後的仲介案に對し再考慮を求められたので本國政府に請訓したところ十日回訓に接した、右に依ればソ聯政府は三十日に提示した提案は極めて妥當なるものと思惟するを以てこの際外相より滿洲國に對し更に讓歩し我方の主張に接近せしむる様斡旋されたいとて外相の最後的調停案に觸れず、さりとて、外相が若し余の調停案を容れざれば仲介者の立場を辭して滿洲國と直接交渉をされ度いと釘を打つたところ、之に對しては「尚外相の斡旋にすがりたい」と未練氣たつぷりの要望があつたので廣田外相は貴國政府が余の最後案に對し新提案を爲したがこれは絶對賛成出來ない、此の際重ねて日滿ソ三國關係好轉のため讓歩されんことを希望する、然し今日のことは滿洲國へ傳へておこうと依然外相の調停案は仲介者として飽まで最後的なる旨を强調し「若し不承認なら直接交渉の外あるまい」と重ねて附言し種々懇談した、斯くして北鐵交渉は最後に至り一進一退で此儀ソ聯が强硬態度を持すれば決裂するやも測られず前途暗澹たるものがある

大連會議結果を實行
之が諸問題解決の鍵
黃郛氏廬山行に當り談話發表

【南京十日發國通】黃郛氏は八日南京出發に際し要領左の如き談話を發表した

余が北支に赴いて以來既に一年、此間何應欽及び各省市當局の援助を得て此の程余の初歩的使命は一段落を告げた、其の結果に就て或は全國民の希望に副はざることもあつたことゝ思ひ悲痛の感に打たる、余は一段落と共に休養を希望したが朝野の朋友は大義を以て復職を希望するので已むを得ず再び出馬を決意し廬山に赴き苦衷を述べて諒解を求める事となつた、現在の重要問題は戰區の整理であるが之は殷同氏が大連會議に於て取極めて來たことを漸次實行することによつて解決するもので、現在華北の地方當局で着々計畫中だ、北方の今後の形勢は特殊の事情が發生せざる限り日一日と安定すべく全國民が北方に對して一種の悲觀的想像を懷いてゐるのは之は大きな誤りである

遠藤廳長
あす大連着

目下扶桑丸で歸滿の途にある遠藤總務廳長は海上暴風雨に遭ひ一時唐津に避難したが十三日には大連に入港の豫定である

陶磁器輸入に
許可證を出さず又も悶着
蘭印事實を否定す

【バタビア十日發國通】陶磁器輸入許可證の申請期限たる十日、日本商人が蘭印經濟省に赴き申請を爲したるところ不買同盟を撤回せざる以上許可證を下附せずと拒絶され、問題を起してゐる、經濟次官ストロアテン氏は右事實を否定し左の如く言明した

許可證の下附は法令により規定されたもので拒絶したものでない

右に依つて陶磁器輸入禁止問題は再び問題化するものと觀られてゐる

發行を躊躇する
蘭印側

【バタビヤ十一日發國通】着荷してゐる陶磁器の荷受け許可を直ちに爲さぬ事に就て經濟省の說明は

一、許可申請者調査のため
一、日本側が積止めをしてゐるから

との二通りの理由として居るが、若し積止めの爲に許可證を出さぬならば大問題なので越田總領事は明日經濟省の責任者と會見し確かむる筈である

明年度の外務省
豫算案內容

【東京國通】外務省では明年度豫算を大藏省へ送附するが編成方針と新規要求事項に就き左の通り公表した

外務省では新規要求を提出するに當り滿洲帝國新興による東亞の形勢と聯盟脫退と海軍會議の開催に鑑み適切有效な方策を案じ更に對支、對ソ、對米、對英等の對外問題解決、更に通商對策日本品價の闡明諒解を緊急事とするがこれ等の時局善處のために外務本省と在外公館の人的、物的施設を充實し帝國の使命達成に遺漏なきを期す、右方針にて內外職員充實を圖り非常時打開の活動費增加を圖る事を主眼目として編成、要求總額は四千九百四十五萬圓經常部は千四百七十五萬餘圓、臨時部三千四百七十萬圓餘、前年に比し經常部では千二百七十萬圓餘、臨時部では二千六百二十七萬圓餘の增加を見るもので主なる要求事項は左の如し（單位千圓）

一、本省充實費　三一〇
一、在外公館新設、昇格費　三、五三〇
一、既設公館充實費　三、四〇〇
一、通商振興費　九、一五〇
一、國際文化局費　二、四五〇
一、滿洲事變及對滿關係費　七、一五〇
一、在外邦人關係經費　三、六〇〇
一、尼港事件費　二、〇〇〇
一、支那事件要償解決經費　一、五〇〇

豫算に現はれた
新設、昇格公館

【東京國通】外務省は十日大藏省に提出せる十年度豫算新規要求中に在外公館新設、昇格等に關する經費三百五十三萬圓を計上してゐるが在外公館の新設及び昇格の內容は左の如きものである

△新設公使館　エジプト、南阿聯邦、エチオピア、フインランド
代理公使館　キューバ、パナマ、ウルグアイ
總領事館　デリー、カサブランカ、バグダット
△領事館　黑河、梧州、海州、ダライノール、ベイルート、ウエリントン、カラチ、マドラス、サンサルバドル、カラサス、イルクツク
△分館又は出張所十ケ所中滿洲國內　富錦、索倫、通遼、興京、臨江
△昇格　領事館を總領事館となすもの　ボンベイ、厦門、チチハル
出張所を領事館となすもの　リベロンプレート、サントス

陸軍當局案には
外務側全幅的に異論
滿洲機構改組の前途多難豫想

【東京國通】陸軍當局が抱懷する在滿機關改組に關しては既に一兩日前外務省に草案が廻附されて來たが、右に對して外務省は全體的に極めて冷淡なる態度を示し、斯る案を强行するに於ては斷乎反對し共鳴する必要を認めず、現行の三位一體制の暫定的制限の存續を可とするといふ消極的方針を持して居る、即ち外務當局の見解は

一、滿洲國との關係は昨年三月二十七日帝國政府が國際聯盟脫退を敢行せる際に賜つた御詔書の精神に立脚しあくまで滿洲國を獨立國として日滿議定書の約定を强化これが正常なる發達助長に盡力すること
一、暫定的なる現行三位一體制はこれを改組する時機に到達せるを以て之を正常化すべく在滿機關は全權大使と關東軍司令官を存置し二位一體とす、關東長官は關東州內の行政長官としてこれが監督は拓務大臣が當る
一、滿洲國は嚴然たる獨立國なるを以て外交官を派遣し外務大臣の監督下に置く
一、關東軍司令官は純然たる軍政、軍令の統帥事項の管掌に當らしめ現行の兼攝を廢し將來は獨立の駐滿大使を存置すること
一、而して司法行政經濟に關する一切の權限は滿洲國の發達に順應し最善の時機にこれを漸進的に滿洲國に返還すること

等々で陸軍側が主張する總理大臣直屬の駐滿大使の兼攝は外交行政の二機能を帶びる變態的機關で一種の總督乃至總監制とも觀られ、全權制と云ふ外交官の機能が沒却されるばかりでなく日本の對滿洲態度を列國より疑の眼を以て觀られ且つそれ自体が不合理極まるものである、滿洲國を獨立國と認めた御詔書の趣旨に反するを以て此の陸軍案には絶對反對だ、但し陸軍側が唱へる日滿經濟ブロック結成を企圖する條約締結による官民合同の日滿經濟委員會の設置は軍事（關東軍司令官）外交（駐滿大使）を除いて經濟的折衝の立場より可及的速かに之が實現を期待し陸軍案に賛意を表して居る外陸軍案には全幅的に援助を爲さないとの强硬方針を堅持し此のところ兩者の折衝は停頓に陷つた

陸、外兩相の意見
根本的に背馳
首、陸、外三相で大局的に決定か
陸、外兩相の腹案

【東京國通】在滿機關の統一强化問題に關する外務、陸軍拓務關係各省間の折衝は漸く進展具體化しつゝあるが、陸軍側の意向では今回の機構改正に先づその根本原則を決定するにあるとして居る、即ち陸軍改革案の根本は

一、現在在滿機關の根源たる全權大使、軍司令官、關東長官三位一體制は、全權大使、軍司令官の二位一體制として關東長官は廢止する
一、滿洲國の現狀は日滿兩國の共同防衛並に治安の確保を第一義とする以上關東軍司令官は全權大使を兼任す
一、全權大使は總理大臣の直接監督下に置く、但し純然たる外交事務に就ては從前通り外務大臣の監督を受け又軍司令官として軍令統帥條項並に滿洲國治安問題に就ては陸軍大臣の監督を受ける

とするものであるが、之に對し外務省案は軍司令官、全權大使の二位一體制、兼任に就ては意見が一致してゐるが、これが監督權の問題に就き全權大使は現在通り外務大臣の指揮監督の下に置かんとして、茲に陸軍外務兩當局間に根本原則につき意見の背馳を來してゐる

しかし此の二位一體制に伴ふ機構の改革案は此原則にして決定を見る場合は、容易に解決を見るものとして居る右問題に對しては、陸軍外務共其主張を固持してゐるため、今後事務當局に於る折衝に於て一致を見ない場合は、結局首相、外相、陸相三相會議に於て對滿政策の遂行に關する國家の大局的見地から決定する外無いと見られるが、全權大使を總理大臣の直接監督下に置かんとする陸軍側の意向は

一、滿洲國と我國との關係は日滿議定書に基く國防外交上に不可分の特殊關係を有すると共に、產業開發其他施設に於ても不可分の密接なる關係にあつて兩國の共存共榮のため絶大の援助を與ふ可きものであり、他國との外交關係の如きとは全然相違してゐる
一、滿洲國の外交は、我國の外交方針と共に考慮して行く可きで、全權大使として行ふ純然たる外交事務は極めて小範圍であつて却つて產業開發、經濟、鐵道其他の關係に於て我國に於る拓務、農林、商工、鐵道等各省間の關係が密接である、之等の關係に於て全權大使を總理の監督下に置き、我國との關係を統一强化する事は滿洲國の發展の上に、又我對滿政策遂行の上に適當且便利である
一、全權大使を駐滿全權と改稱する事は、今滿洲國が列國と外交關係を開く場合不適當であると認められるから、外に適當の名稱ある場合は考慮するが、然らざる場合現行の全權大使で差支へない

外、陸、拓三省間で
一致した諸點

【東京國通】在滿機關整備問題は陸軍側が參考案として提示の現地案を中心として外務陸軍、拓務の三當局は數日來協議の後左の諸點で大体意見の一致を見た模樣である

一、關東長官制度を廢止し關東州を一行政區とすること
一、關東長官保有の權限は駐滿大使に移管すること
一、滿鐵附屬地行政權、課稅權、警察權等は可及的速かに滿洲國へ返還すること但し右返還は治外法權の即時撤廢を意味せず
一、日滿經濟會議は日滿兩國官民を以て組織すること
一、滿鐵に對する監督權を拓務大臣に保有せしめるか駐滿大使に移管するかは更に研究する

馬政局が
全滿に十ケ所の種馬所設置
本年は洮南海拉爾に

滿洲國軍政部馬政局では繼續事業として將來全國十個所に種馬所の設立を企圖し、本年度豫算でとりあへず洮南海拉爾の兩地に設立することになつた、即ち洮南では本月一日實地調査並に土地買收を終へ近く工事に着手することゝなつてゐるが、其第一歩として先づ種馬三十頭を飼養漸次擴張し二百五十頭乃至三百頭を抱擁する國內の一大種馬所たらしめ蒙古產馬匹の改良に當る筈であるが、右設立財源は目下種馬思想の普及馬匹改良獎勵の目的で許可されてゐる奉天新京ハルビン等各地の競馬場以外に更に十數個所の競馬場を新設しこの收益を充てると

その日く

□ 關門のトンネル、鐵相急がずと聲明、こゝに政黨內閣ならざる妙味あり
□ 六烈士の遭難地點が世上傳ふるものと異ると生存者の言、

萬國產業博計畫
組織を改め進捗を圖る

【東京國通】商工會議所、東京市その他八團體が計畫中の萬國產業博覽會開催の件は社團法人組織の認可申請が商工省より却下となり、右計劃が頓挫したので主催團體は善後策を協議の結果現にある博覽會協會の定款中に任意規定として負擔を有限とすると云ふ項目を挿入するに決定、その結果前記博覽會開催具體案は積極的に進捗するものと期待されて居る

養蠶聯合會
減蠶保障應急施設を請願

【東京國通】全國蠶絲業組合聯合會では十日午前十時代表者大會實行委員會を開催し、各府縣の實行委員卅六名以下蠶絲局長出席し減蠶に對する保障として臨時議會召集又は緊急處分の方法により應急施設則時斷行を政府に要望するに意見一致し、午後三時より岡田首相以下を歷訪陳情した

朝鮮、臺灣の風水害に
救恤金御下賜

【東京國通】畏き邊りでは岡田首相に對し、風水害救恤の御思召を以て朝鮮に四萬五千圓、臺灣に一萬圓御下賜金の御沙汰を賜つた

營口に
普通學校建設

【營口國通】營口農村の學童は既に四百名を超えるに至つたので朝鮮總督府では一萬一千九百圓を投じ普通學校を建設する事となり九日から着工したが明春新學期までには竣成する筈である

磯部信一氏
電燈廠長辭任
一般から惜しまる

新京特別市電燈廠長代理磯部信一氏は最近胃腸を害し、保養のため辭意を洩らしてゐたが漸く容れられ、正式に辭任郷里靜岡において保養に努めることになつた、氏は滿鐵在社十數年にして滿洲國建國とともに特別市電燈廠に入り事實上の廠長として敏腕をふるひ、その成績大いに見るべきものがあり例へば最近三度に亙る料金値下の如きも同氏奮鬪の賜物ともいふべく、電業界に對する貢獻もまた偉大なるものがある、性至つて溫厚篤實、廠內からは慈父の如く親まれてゐたが同氏の退任は內外とも惜しまれるところである、なほ後任は當分橋口總務處長兼任、氏は明十二日新京發の豫定である

慎重を要す
□ 滿洲國官吏の忠靈塔建設費寄附一萬六千七十六圓…?!
□ 拉賓線開通と共に鮮魚を北鮮からハルビンへ送ると
□ 京圖線開通の時新京人は糠喜ひに終つたがまたこの手に落ちぬやう

人事往來

▲兒玉中將（第〇〇〇〇部隊司令官）十日午後七時四十分發チ、ハルへ
▲蓮沼少將（〇〇〇團長）同上
▲サモイロウイチイノケンキ氏（駐哈ソ聯領事館員）十日午後三時二十五分着同日午後四時三十分發南行
▲キジムイワン氏（駐奉天ソ聯領事館員）同上

團体

▲台灣台南中學生三十四名十一日午後七時三十分來京旭ホテル投宿十二日午前八時三十分發哈市へ
▲北米佛教青年代表二十五名十一日午後四時四十分來京東亞旅館投宿十二日午後四時三十分發南行
▲廣島市教育團三十三名十一日午前七時歸京哈市から同日午前十一時三十分發南行
▲岩手縣教育團十名十一日午前六時來京同日午前八時三十分發哈市へ
▲陸軍記者クラブ員七名十一日午前六時三十分發哈市へ同日午後七時四十分歸京十四日午前八時三十分發哈市へ

滿洲里第六中學
共產教育失敗

【滿洲里國通】滿洲里のソ聯第六中學校は從來白系タタール子弟を月謝免除等の好餌で盛んに誘引、共產主義を仕込んだところソ聯を呪咀する之等子弟の反ソ氣分を却つて根强くするのみで完全に失敗に歸した爲學校當局も遂に悲鳴を擧げ、來る九月の新學期からソ聯國籍者以外は收容せぬことに學制を改革した

海外經濟
▲銀塊及爲替

倫敦銀塊　同先物　紐育銀塊　孟買銀塊　米英爲替　米日爲替　米支爲替　スチール株　アナゴンダ株　[illegible]

▲米棉

現物　十月限　十二月限　一月限　三月限　五月限　七月限　[illegible]

▲上海標金

昨日引値　高値　安値　本日寄値　歩値　[illegible]

各地市場

▲大阪株式　▲同短期　▲大連株式　▲大阪三品　▲同棉花　▲同期米　▲仁川期米　▲橫濱生糸　▲神戶豆粕　▲大連特產　▲阪神日米爲替　▲大連煙台向　▲大連上海向　▲大連金鈔票　▲上海紐育向　▲上海倫敦向　▲上海日本向　[illegible]

新京市況

特產　現物　出來高　錢鈔　鈔票對金票　現大洋對金票　國幣對金票　現大洋對鈔票　[illegible]

六烈士の遭難地はフラルキ橋畔でない

眞の遭難地は杜爾齊哈驛附近

當時第四班の一人 大津吉之助氏談

既報、乾坤一擲の大戰、日露役の裡面に血の惨むやうな活動を續けた特別任務の殉國志士横川、沖、松崎、脇、中山、田村六烈士の記念碑を遭難現場とされてゐる北鐵西部線フラルキ鐵橋附近に建設する計畫は松室チ、ハル特務機關長、高原同地民會長が中心となつて進められてゐるが、計らずも六烈士の遭難現場はフラルキ鐵橋附近でなく西部線滿洲里驛から東方第二十二番目の杜爾齊哈驛附近であることが當時の特別任務關係者中の生存者によつて明らかにされた

北京出發から遭難迄の經路

日露戰役特別任務關係者は第一期（四十七名）第二期（七十一名）に組織され、第一期は本部、と四班によつて編隊された、横川、沖ら六烈士は第一期特別任務班の第一班の第二分班々員であつた

＝日露＝の風雲急を告げた明治三十七年二月二十日夜北京在留の憂國志士は未曾有の國難に際會する日本を救はんがため北京守備隊の一室に集合した、一同は爪を切り髪を剃つて死後の片見としてこれを家郷に送つた後天照皇大神を祭つた一室に導かれて神前に整立、訣別の杯をあげた、その時總指揮者の青木大佐は志士に向つて次のやうな最後の言葉を送つた

諸君の生命は確に貰つた、諸君の任務は重且大である、武運の長久を祈る、諸君は陸上の水雷である、諸君が死んでも諸君の意志を繼ぐ第二第三の後繼者は出來てゐる、諸君は死ぬ時は自分の任務の大半は成就したといふ心持で安心して死んで貰ひたい、而して渡されるところの機密書類は遺漏なく處分して呉れ、之に加ふるに諸君は明二十一日の未明に出發するを以て誰が何處で死んでも廿一日を命日とす

この悲壯な言葉に對して一同は「誓て成功を期す」と答へて翌二十一日未明、北京の北門外に集合した、第一班は二分班に分れ路をとることとなり雪中に訣別をして一路北滿目指して出發した、第二分班横川班一行六名は熱河のカラチン王府で旅裝を改裝、チ、ハル方面へ向つた、挺身危險な敵の警戒網をくゞつて驀進した六勇士は四月十二日杜爾齊哈驛に到着したが、フラルキ鐵橋爆破を

＝決行＝せんとした前夜ゲチン中尉の率ひる巡邏兵のため杜爾齊哈驛附近で發見され横川 沖兩士はその場で逮捕されてハルビンへ送られ北京を發つてからちようど二ケ月後、四月二十一日（出發の日と同じ日）ハルビンで銃殺され、敢えない最後を遂げた

松崎、脇、中山、田村四氏は發見されたことを知り巧に杜爾齊哈を逃亡したが、その後間もなく杜爾齊哈の南方、札特王府（ザライト）附近で蒙匪のため壯烈な戰死を遂げたものである、この歴然たる事實から見ても六烈士の遭難現場はフラルキ鐵橋畔ではなくて杜爾齊哈驛附近であるので、今回の記念碑計畫を知つた當時の特別任務關係者中の生存者有志は是非ともこれら勇魂のために同記念碑を眞の遭難現場である杜爾齊哈に建立せしめたいと關係方面へ運動してゐる、右について第四班々員として長春（新京）方面に

＝活躍＝した大津吉之助氏は數日前來京して東亞ホテルで十日夜左の如く語つた

六烈士ほか關係者一同の三十年祭は去る四月二十一日奉天の妙心寺で各方面の贊同を得て崇大に執行しました、松室機關長にも會ひまして、今回の記念碑建設を心から英靈のために感謝してゐます、ただ折角立てゝ戴くのでしたらほんとの遭難現場ツルチハへ立てゝいただき度いと希望してゐます、なほ當時日本軍のために働いてくれた滿人、蒙古人で現存してゐる人達がいま埋れてゐるが、何とか滿洲國で起用して戴きたいと思つてゐます

未開通電話も都合して近々つける

有藤電話係長語る

新京中央電話局本年度第一期の電話架設は工務所において工夫を増員大馬力をかけた結果豫想外に早く架設を終り特殊の事情あるもの四十數件を殘す外は既に全部の開通をみたが外線關係で取りのこされた四十件については最初申込に際して他より工事の遲延することはよく電話局から諒解を得てあるもこれら加入者の立場からすれば折角一期に當選し而も他が全部開通してゐるのをみれば一日も早く開通することを希望してゐる模様でありこれについて有藤電話係長は語る

外線の關係でまだ開通してゐない方に對しては大變氣の毒に思つてゐるので何んとかして一日も早く開通させたいと電話局も工務所もあせつてをります、工務所としては天氣も回復したのでこれら加入者のためにこの際工夫を更に增員し總動員で架設を急ぐことゝなつてゐるから大体開通は十月ごろの予定であつたがその後考慮して工事を急ぐことゝなつた結果案外それよりも早く開通をみるはずであります、申込みに當つて工事の遲れることはよく話してあるのでありますが工務所なり電話局としては約束はどうあらうとなるべく加入者の便をはかるため一生懸命になつてゐるのでありますからその點は諒とされたいのであります

北鐵東部線 又も匪賊來襲

從業員六名行方不明

北鐵東部線高嶺子、六道河子間一千百七十六キロメートルの地點を十日午前六時十分ごろ第九十一貨物列車が通過の際匪賊が襲來し貨車四輛破損五輛目一輛は大半破損脫線し、機關士二名、機手一名、注油夫二名、火夫一名計六名は行衛不明となつた救援列車を横道河子から發車して復舊作業中であるが復舊時期は未定である

妙齡の婦人が憲兵隊へ献金

奇篤な池松しげさん

やゝもすると戰時氣分も薄らいで當時のひき締つた國民の愛國熱も緩んで浮華放縱に流れつゝある今日、珍らしくも十一日午前九時ごろ新京憲兵隊附屬地分隊の窓口に見るも涼しそうな白色薄絹の洋裝した十八、九歳位の妙齡な一女性が現れて左ポケットから取り出した白の角封筒を差出して

誠に失禮でご座いますがほんの少しばかりです、お暑いところに汗みどろになつて私たちの生命財產をお護りして下さる兵隊さんのご慰問でもなさる時の一部にお加へ下さつてお慰め下さい、どうかお大事に

と名も告げずに逃げるやうに玄關へ飛び出たものがあつた受附の憲兵は追ひかけて住所氏名を尋ねたが

少しばかりでお恥しい程ですから名前など申されません

と名前をはつきりいはず立去つたが憲兵分隊で嚴査の結果名前だけ池松しげ子（一八）さんと判明憲兵隊員達もこの奇篤な少女の獻金にいづれも感激してゐる

日滿屠畜事業統制 愈よ實現せん

まづ準備機關を設置して卸値段も統一さる

新京附屬地と城内の各屠畜場を一括して、新たに日滿合辨屠宰事業會社を設立、これが統制をはからうといふ計畫は地方事務所並に特別市政公署間で昨年來の懸案となつてゐたが、最近漸く進捗し今はたゞ手續上の問題が殘るのみでいよいよ近日中に兩者正式に契約調印までに至つた、これが總出資費三十萬圓は地方事務所並に市政公署で各半額を負擔するはずで直ちに屠畜場の改築に着手するが、竣工は來年七、八月頃の見込であるので、それまでの暫定期間を準備機關を設置し、取敢えず事實上の統制をはからうといふにある、即ち現在の附屬地および城内の屠畜場はそのまゝとし人件費その他の負擔も現狀のまゝ各自分擔するが新準備機關によつてこれが統制をはかる結果差當り附屬地と城内卸値段が統一され、現在非衛生極まる城内の屠畜場も自然改善されることにならう、なほ屠宰事業會社の經營に當る新屠畜場は現在附屬地のそれを經費二十六萬圓を以て改築されるはずで、これが竣工の曉は準備機關としての面倒も省かれ名實ともに日滿合辨共同事業として完全に統制されるわけである

關門のトンネル急を要せず

鐵相閣議で言明

【東京國通】内田鐵相は閣議に於て各大臣より關門連絡問題に對し意見書の提出を求めたが鐵相としてはトンネル乃至橋梁架設は費用がかゝる故愼重に研究し急ぐ事はないと左の理由より主張してゐる

一、今の輸送力で六年間は支障なしと思ふ

一、現下の財政上より見れば二千萬圓を投じて工事する要なし

一、インフレ景氣で諸事業が多いから他日仕事のなくなつた時着手しよう

尙ほ陸軍へ國防上より急ぎ設置の理由あらば提示されよと質したに對し林陸相は一應調査してと回答を約した

特務艦膠州 孤島漂着の米人を救助

【東京國通】米國總領事館に達した報道に依れば去る七月二十日ヤップ島附近の孤島フエイス島に寄港した我が特務艦膠州は同島に三名の米人が漂着して居るのを發見した、この三名は米國加州サンタバアバラの畫家チユアロ氏同夫人並にフイリツプス孃といふ婦人で去る三月一日僅か七噸の小型帆船でサンチエゴを出發、マニラに向つたものであるが、途中暴風雨に遇ひマストも折れてしまつたので漂流を續ける儘に洋上を漂へる裡六月二十四日フエイス島人に發見され救助されたものだといふ事情を聞いて同艦では大いに同情し特に破損したボートと共に三名を乘せパラオ島に向つたが救助された三名はパラオ島でボートを修繕し、目的地のマニラに向つたが所持金は僅か十七ドルしかないと、この報道に接した米國總領事館では帝國海軍の好意に非常に感激して居る

匪賊の頻繁な出沒に銃器返還請願

長春縣その他附近住民から

高粱繁茂期と共に新京附近各縣下にも匪賊が頻繁に出沒して農民を脅してゐるがこの程長春縣新城鄉長杜芳國外四十名はさる七日、同縣北道鄉長千鳳岐外廿名は九日首都警察廳に修總監を訪ひ銃器の返還を請願した、滿洲國における民間の銃器引上は今春以來各縣一齊に實行してその成績良好であるが長春縣、伊通縣外一縣はこれが引上に加減を加え一部銃器の民間所有を許可してゐたが最近長春縣南部地方に匪賊の跳梁繁しく住民はこれがため甚大な被害を蒙つてゐるのでこれが自衛の意味で銃器の返還を求めたものである、これに對し當局[illegible]ではとりあへず[illegible]集團自衛團を分散[illegible]名をもつて小自衛[illegible]しめ小銃二、洋砲[illegible]部落民の輪番警戒[illegible]集團匪賊に對して[illegible]衛團を召集せしめ[illegible]らせることゝなつた

街の日記

滿人コソドロ

十日午後六時三十分ごろ市内祝町五丁目十番地路上を河北省生れ住所不定劉鳴賓（三四）がビール箱を擔ぎ通るのを警戒中の新京署池田刑事部長、王巡捕が逮捕取調べの結果ビール箱は市内吉野町二丁目二番地三好野こと菊川方店舖さきに置いてあつたもので中にモナカ皮時價二十四圓程詰めてあつた

日の出を拜するつどひ

十二日（日曜日）朝四時三十分より西公園誠忠碑前にて（新京日出時刻四時三十八分）市民早起會は午前五時三十分

日本基督集會

一、日曜學校　午前八時半

二、朝拜　午前十時十五分『ルーテルの歌』　吉川牧師

三、夕拜　午後八時「未定」　鎌倉日基牧師　松尾牧師

どなたでも出席歡迎！

けふの銀相場

鈔票對金票	一二九六〇
現大洋對金票	一二五〇〇
國幣對金票	一二三〇七
現大洋對鈔票	九六二五

滿洲國官吏の忠靈塔寄附一萬六千圓

關東軍で忠靈塔建設の計畫が發表されるや滿洲國官吏中から醵金を申出るもの多く八月十日までに醵出した金は一萬六千七十六圓に達してゐる

五百余圓を遺失

市内八島通り四十二番地福昌公司内水田榮氏は十一日午前十一時半ごろ同公司前で馬車に乘り朝日通りを經て六馬路にいたる間に在中滿洲國幣百圓券四枚、同十圓券九枚朝鮮銀行十圓券一枚同一圓券三、四枚小錢とり混ぜ二、卅錢入りの二ツ折り財布を落した旨新京領事館警察署に屆出でた

營口近郊に匪賊出沒

【營口國通】高粱繁茂期に入り營口近郊の小匪盛んに出沒してゐるため縣下の富豪は何れも市内に避難し來るもの多く九日までの調査によれば五百十六名に達して居る

吉林市内に匪賊 滿人一名を拉致

【吉林國通】最近吉林省城附近頻々として匪賊に襲はれ市民は極度の恐怖に脅かされて居る折柄十日午前零時三十分頃又復吉林省城第四區管内北極門外趙子軒方に三人組の匪賊現はれ同人の孫（一七）を人質として拉致逃走した急報に依り當局は直ちに大搜査を開始した

外蒙古騎兵に襲擊された三氏出身地

【ハルビン國通】外蒙古騎兵に襲擊され行衛不明を傳へられる六合商會員石崎海次郎氏（五五）は茨城縣、朝鮮鐵道局川澄愛之助氏（三八）は栃木縣、松平市三郎氏（三七）は奈良縣出身で家庭には子供二人がある

匪首連名で營口河北滿人宅へ脅迫狀

【營口國通】七日午後三時頃營口對岸河北居住遼東號船長田萬福方に營口郵局の消印ある一通の書狀が到着したが、之は匪賊北國、南海、小南海外四名の匪首連名の脅迫狀で五千圓の金品提供を强制した文面なので大いに驚き直ちに舊市街憲兵分駐所に屆出た

頻々たる營口の脅迫狀

【營口國通】田遼東丸船長宛近郊匪賊連名で五千圓の脅迫狀を差出したことは既報の通りであるが、更に九日奇怪なる書狀五通を發見した營口郵局では河北警務段係員立會の下に開封したところ、夫々國際運輸宛五千圓、アシア石油宛三千圓、美孚石油宛一萬圓、刑河北驛貨物主任宛五千圓、苦力頭宛五千圓、合計二萬八千圓で前記船長宛脅迫金額を合計すれば三萬三千圓に達する脅迫狀なので頻々たる脅迫狀の出現に附近住民は何れも戰々兢々として居り、中には營口市に引揚げんとしてゐるものも增加してゐる

砂糖密輸主犯 岡本捕はる

【大連國通】埠頭輸入係を手先きに使つて行はれた砂糖密輸事件の主犯と目される岡本は逸早く風を喰つて逃走を企てたが惡運遂につき、水も洩らさぬ捜査網にかゝり朝鮮平安北道宣川署に逮捕された犯人岡本は既に安東署迄護送されて居るので、當局からは犯人引取りのため十一日朝、「ハト」で安東に急行する事となつた、而してこの犯人取調べと共に事件の一切は白日下にさらされる模樣である

新版 江戸八景 行友李風原作 [illegible]他二氏畫

二三〇 根岸の寮 三六 日岐武志

宇格子（二）

鐵炊を喰はせると、酒を買ひに健太を出した後で、老婆は薄暗い囲爐裡端で、ぽつねんと考へ込んでゐた。——一人ぎりの孫が因果な背顔、それ丈けに不憫で可愛いのであつた。

うつらうつらの居眠りをしはじめた老婆は、突然、誰かに呼び起されて、びつくり眼をあけてみると、金助が懐ろ手をして、ニヤニヤ土間につつ立つてゐた。

「おや、旦那ですかい。誰れかとおもつてびつくらしたよ。まア上らつしやれ」老婆は皺だらけの顔をニッと歪めた。

「毎日中居眠りとは、のんきな身分での」

「ここかい。お婆アにもそんな働心があるかなあ」

「莫迦にしなさんな。極道にかけちや旦那にはかなはないよ。この頃の怖連れて來た娘ともいい仲らしいおやねえかい」

「ふン、あれは、あれでの、たいしたことはねえ間柄さ」

鼻先で笑つてヤニ下る金助の横顔を、老婆は煙管の雁首でこづいた。

「あ痛ッ」

「白ばつくれるもんぢやないよ。両手に花とはお前さんのことだよ」

老婆は、クックッと卑しく笑つた。

「奥にゐる娘ッ子も、手前付けてしまはうッてんで、今日にわざわざ出かけて來たのぢやないかい。お前さんの顔にちやんと書いてある。」

金助は土間に草履を脱いで、火の少い囲爐裡端に胡坐をかいて坐つた。

「だつて旦那、これと決つた仕事があるぢやなし、おまけにかう陽氣がよくなると、とろりとしたくもなるわさね」

老婆は戸棚の中からうす汚れた飯茶碗と貧乏徳利を取り出して來た。どぶろくである。

「こいつけ、豪氣だの」

「なアにね、手造りでうまかねえがやつてみておくんな」

金助は、口にふくんで、

「うめえのう、酸がきつくて、いゝ出來だ」

「たいくつ凌ぎに、飲んでるんでさ」

「時に、座敷牢の[illegible]は、このごろどうだい、様子は……」

「わしが見張りをしてゐるからにや、誰がしつこはねえよ。こつちが相手にしないんでの、おとなしくしてゐる。ほんまの氣狂ひぢやねえだけに、ちよいと不憫な氣もしないことはねえのう」

「莫迦、いいねえ」

図星を指されたのか、金助、下卑た笑ひにまぎらして、ぐいと飲み干す茶碗酒。

「うめえのう。もう一杯貰はうか」

「あいよ。二杯でも三杯でもたらふく飲んで、酔つた勢ひで攻め落すことさ」

老婆はまた卑しく笑つた。

「ふン」

「白ばつくれなくてもええわさ。お前さんが連れて來た娘ッ子だもん、煮て喰はうが焼いて食はうが隨意氣儘さね、外に誰も見てゐる者はない。早く燒印を押しちまふに限るよ」老婆はニヤニヤ顔を歪めながら戸棚の抽出から、大きな古びた鍵を取り出した。

「あいよ。座敷牢の鍵だよ」

「ふゝゝ。莫迦に察しがいゝのう」

「その代り旦那、これは分つてゝおくれだろね」老婆は、拇指と人さし指で輪をつくつてみせ、ニタッとまた笑つた。

日曜 乙卯 先負 危 昴宿 八月二十日（舊七月十一日）

- 一白の人 諸事頓々拍子に進行する日新事計畫も吉し 乙と丙と寅が吉
- 二黒の人 熱狂する時は意外の敗れあり愼重なるが吉 丙と甲と癸が吉
- 三碧の人 貧乏神に追ひ駈けらるゝが少し撓まず進め 乙と甲と亥が吉
- 四緑の人 計畫は緻密に實行は大膽に活躍するが吉し 乙と申と辛が吉
- 五黄の人 平穏無事の如くなれど兎角進み過ぐるは凶 巽と申と癸が吉
- 六白の人 彼是と悶多く心配あれど堅實なれば咎無し 甲と庚と壬が吉
- 七赤の人 他人を頼るは油斷の基自信を以て解決せよ 巳と辛と丑が吉
- 八白の人 暗雲低迷の日[illegible]角物事に迷多し病難亦注意 丙と壬と寅が吉
- 九紫の人 不安の中にも榮光の射すべき日奮勵が第一 巳と壬と癸が吉

○廣告の御用命は電話三三〇〇番へ○

[illegible]第三種郵便物認可

新京日日新聞

朝刊

本紙夕刊共八頁

發行所 新京日日新聞社 新京永樂町四ノ一 電話三二三五・三三〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越内之介

前途暗澹たる北鐵交渉

ソ聯の誠意如何が讓渡交渉成否の鍵

斡旋者廣田外相が手を引けば滿洲代表引揚斷行

昨日の廣田、ユレニエフ會見に依つて北鐵交渉は悲觀すべき狀態に陷り前途全く暗澹たるものがあるが滿洲國としては最惡の場合に對する最後的態度も既に決して居り、斡旋者たる廣田外相が手を引けば斷然大橋次長以下の代表の引揚げを斷行するに至るべく、此際ソ聯側の誠意如何が交渉成否の鍵として注目されてゐる

『最惡の場合の腹は既に決つた!』

＝外交部當局語る＝

北鐵交渉の前途については去る三十日ソ聯側が廣田仲介案に對し新な提案をなして以來全く暗澹たる狀態に陷り滿洲國政府部内に即時代表引上論さへ擡頭して成行極めて注目されてゐたが昨日の廣田、ユレニエフ會見において又また同大使はソ聯提案の妥當性を主張し、廣田仲介案には一言もふれず、何等の誠意の認むべき點なく、北鐵交渉決裂必至の勢とみられるに至つたが右に關し外交部當局は左の如き意見を有してゐる

まだ政府へは公報が入つてゐない永い間斡旋の勞をとられた廣田仲介案を我國が受諾したことは過般の聲明通りで滿洲國としては之を基礎として既に最後的の肚を決めソ聯の誠意ある再考によつて交渉の前途によい結果を齎したい希望を有してゐる、ソ聯政府がかゝる態度を持續すれば交渉の前途に最惡の場合が起らぬとも限らないが最惡の場合に處する滿洲國としての肚も決つてゐる

明年度新規要求額

十二億圓突破

大藏省は半額削減主義で査定

【東京國通】昭和十年度豫算編成概算は、十日迄に大藏省に提出されたものは外務、大藏、陸軍、海軍、司法、商工、遞信の七省で、拓務は十一日内務、文部、農林省は十三日提出される事になつたが、新規要求總額は大体十二億圓を突破する、これを十年度の標準豫算たる十六億圓に加へる時は實に二十八億圓に達する尨大なる豫算となるので大藏省はあくまで嚴密な査定をなし、半額査定主義をもつて大削減を爲す方針である、尚各省の新規要求額の大体を示せば左の如し

（單位百萬圓）

省	金額
外務省	四九
内務省	一八五
大藏省	二

（大藏省はこの外新規經費として公債費、爲替差損金、營繕費として一億圓に達するものがある）

省	金額
陸軍省	三五〇
海軍省	二九四
司法省	四
文部省	二九
農林省	一二三
商工省	一二
遞信省	一八
拓務省	一六

外相抱懷の日滿經濟委員會案

【東京國通】廣田外相は在滿機關の改革とは別に對滿經濟開發のため日滿經濟統制本部たる日滿經濟委員會設置を提唱して陸軍民間實業家等と交渉を進め之が急速なる實現を希望して居る、その内容は左の通り

一、政府協定で日滿統制最高機關たる經濟委員會を設立す

一、右は二國の國際機關で軍部或は内閣の直轄とせず

一、同委員會は一定數の日滿政府民間委員より組織すること

一、經濟發展の根本問題を立案計畫す

一、日本、滿洲の經濟競爭を調節して合理的に經濟統制を爲す

一、委員會は在滿邦人の企業發展に劃策し對外經濟關係に就ては滿洲國の權限とす

又同委員會は我實業家の對滿投資を圓滑にする諮問機關たる實に任ず

公正會中島氏の脫會を承認

【東京國通】貴族院公正會では十日午後六時より總會を開き、中島前商相の脫會を承認した

滿鐵社員會代表と正副總裁會見

人事問題を中心として懇談

【大連國通】滿鐵社員會代表中島幹事長、石原常任幹事、伊藤編輯部長は十一日午前十時より林總裁と會見理事補充に關する正副總裁の中央方面との折衝に關し敬意を表して後更に八田副總裁と會見同樣挨拶し社内問題主に人事問題を中心とし双方に隔意なき意見を交換したがさきに發表を見た宇佐美理事の鐵道部長問題其他につき激論が闘はされた模樣である、會見内容については双方内密を約してゐるか今日の會見の結果は社員會今後の動向に反映するところであらうと觀られてゐる、會見後中島幹事長は語る

會見内容はお話出來ないが約二時間あまり副總裁と隔意なき意見の交換を行つた滿鐵社員の復歸問題職改問題乃至は改組問題については一言もふれなかつた

滿鐵辭令

【大連國通】

總務部人事課長 土肥瑞

人事制度及び社員招待問題に關する調査研究の爲往復共滿十ヶ月歐米各國へ出張を命ず

鐵道部港灣課築港係主任 技師 川口達郎

埠頭施設の構築及び施行方法に關する研究の爲往復共八ヶ月歐米各國へ出張を命ず

宇佐美理事

鐵道部長を命ず

鐵道部營業課長 參事 山口十助

鐵道部次長を命ず

鐵道部長 參事 羽田公司

待命を命ず

駐滿機關改革問題三省間に相當の懸隔

結局三相協議政治的解決か

【東京國通】駐滿機關の改善に就き陸軍、外務、拓務間に折衝を開始され各省の主張も大体明瞭となつたので來週早々三省間に愈よ本格的協議が行はれる

＝段取＝となつた、而して外務、陸軍、拓務三省の原案を觀るに現行の三位一体制を二位一体制に改革することに就ては三省共異議無きも之が監督權の歸趨に就て三省何れも意見を異にしてゐる、即ち駐滿全權大使の監督權を内閣總理大臣に直屬せしめ外交、行政、軍事等一切は駐滿全權に委ねんとするものに對し外務省案は外交行政關係の事務は駐滿全權に司らしめ監督權は外務大臣に歸屬し以て軍政命令のみを關東軍司令官に委ねてその監督權を陸軍々人に歸屬せしめんとする案を採り而も將來適當な時機に駐滿全權と軍司令官とを二体に分けんとし過渡的辦法と爲したものである、更に拓務省案は外交、行政、軍事の各項に亘り命令系統と其分野を明確ならしめる事に重點を置き、駐滿全權は外交事務に關しては外務大臣、行政事務に關しては拓務大臣の監督を受け軍事は陸軍大臣とするもので事實上現行三位一体制の繼續と見做されるものである、斯くの如く三案の間には命令系統の歸趨に就て明かに

＝間隔＝が認められるので今後三省間に相當議論の紛糾は免れない模樣で結局岡田首相、廣田外相林陸相の三關係閣僚の協議により政治的解決を圖るの外無いものと觀られるに至つた

二位一体には拓務設置の精神上絶對反對

拓務省案の内容

【東京國通】陸軍より在滿機關の改革案を受け、拓務省でも首腦部間で意見を交換し、十日左の如き改革根本案を決定、文案中の不備の點に修正を加へて來週早々陸軍外務兩省に原案を廻附し折衝する筈である、而して在滿行政機構整備改革根本方針は

一、二位一体にする根本方針には反對はしないが、行政上より關東州を一區域とし州知事を置きその監督權を拓務省に保有せしむ

一、滿洲の新事態に照し拓務の充實を期し、又滿洲問題の解決には軍部、外務、拓務の三省協調のこと

一、拓務側から主張して居た日滿經濟會議の創設

一、二位一体も駐滿大使の監督權を總理大臣に置くことは拓務省設置の精神上絶對に反對し、軍司令官の駐滿大使兼任案も過渡的措置だ

尚右方針に立脚する行政機構は左の通りである

一、關東長官制を廢止し、關東州を一區劃とし州知事を置く

一、駐滿大使と關東長官兩者の業務を兼任する樣な駐滿大使を置く

一、駐滿大使は軍司令官が兼任し、其の下に親任官制の事務總長を置き外交、產業、交通、教育等の事務を執るべき部局を置く

一、駐滿大使の監督權は(司令)及日滿共同防衛事項に關しては陸軍大臣、外交事項に關しては外務大臣其他の事項は拓務省に歸屬せしむ

期待される英國產業聯盟の視察

新方針樹立貢獻か

英國產業聯盟の重鎭バーンビー卿以下セリグマン、ロコック、ビゴット氏等有力者に依つて組織された滿洲國產業視察團はロンドンに在る外交部顧問エドワーズ氏を案内役として、今秋來滿する事となつたが英國よりの團体視察は最初の事であり滿洲國としては此の有力團体の視察を大いに歡迎してゐる、即ち滿洲國各般の政情の基礎が未だ固まらざる裡になされたリツトン報告書が現在歐米に於ける唯一の滿洲國に關する資料として考へられてゐるが、滿洲國の實狀は過去二ケ年に於て驚異的躍進振りを示しリツトン卿の調査した時代とは實に隔世の感があり、此の際滿洲國の產業其他の實狀視察に依つて諸般の認識を改めて新しい立場から滿洲國に對する新方針の樹立に尠からず貢獻するものと豫想され、右視察團の調査の結果は大いに期待されてゐる、一行中の主なる人物は左の通り

△バーンビー卿（前英國產業聯盟理事）現在はブラッドフォード市（ヨークシャー）にあるフランシス、ウイリー商會（毛織物業）のパートナーである

△ガイロコック氏 產業聯盟理事、商業損害賠償會社支配人

△ビゴット氏は一八八八年東京で生れた人、一九二〇聯合國ライン地方監理委員會委員となり同二五年辭任グラスゴー市鋼鐵商デヴイドコルヴイル父子商會に入る

△セリグマン氏 セリグマン兄弟商會及びナショナルデイスカウント會社支配人、ユニオンコンマーシアル、アッシユーアランス會社副社長、商務省輸出貿易クレジット部諮問會委員

米國對滿認識

是正の時機に當面

過去一、二ケ月間に於る米國新聞界の有力者並に學者學生等の來滿は三百名近くの多數に上り、米國朝野が如何に滿洲問題に關して注意しつゝあるかを物語るものであるが最近來滿せる米人の談を綜合すれば、過去二ケ年來米國一般が有して居た感情論や、盲目的に支那に對する同情から露骨に表れた排日感情は漸次少くなり、茲半ケ年間に於る輿論は相當變化を示し、冷靜な立場から關心と興味を持つて滿洲問題を再檢討する樣に轉向しつゝあるといふ注目すべき狀態に到達してゐる、即ち今秋來滿する英國產業聯盟の視察團や、かゝる米國一般の空氣轉向等は世界各國が滿洲國に對する再認識を行ふ極めて重大なる時機に立至つたものとして特に注目に價するものがある

日滿郵便條約十一月公布を見ん

日滿兩國關係愈よ緊密化

【大連國通】日滿郵便條約締結に關する第一次大連會議は去る七、八兩日に亘つて開催細目的事項の協議を行ひ該案は遞信局近藤經理課長が携へて東京に赴き同時に上京せる滿洲國荒木郵務科長と遞信當局と三者協議中であるが、この終了をまつて九月中旬關東廳遞信局に遞信省郵務局長、滿洲國藤原郵務司長、藤井遞信局長參集第二次大連會議を開き郵便條約に關する全面的最後決定を行ひ兩國の調印を完了日本は樞府の御諮詢を經て早くて十月一日遲くれゝば十一月の嘉日を期して公布實施を見る筈である

滿洲國辭令

首都警察廳事務官 范國珍

任首都警察廳理事官（薦任五等）

國務院法制局參事官 都富佃

免國務院法制局第一部長代理

國務院法制局參事官 飯澤重一

免國務院法制局第二部長代理

補國務院法制局第一部長兼第二部長 松木俠

駐赤塔領事館主事 北島清次

轉任外交部屬官（委任二等）外交部通商司勤務を命ず

植田軍司令官きのふ着任

【京城國通】新任朝鮮軍司令官植田謙吉中將は十一日午後四時五十三分龍山驛着列車で入城、直ちに軍司令官々邸に入つたが十二日は休養、十三日午前九時登廳、先づ朝鮮神宮に正式參拜後昌德宮に伺候し更に宇垣總督を公式訪問挨拶を述べる豫定

讀者の聲

◀中傷とはずら▶ 名住所明記の事

カフエーの流しやめたらどうだ

KRA生

近頃新京カフエー街を流す辻占賣、流行唄を歌ふもの、さては少さな子供に踊らせるもの等々めつきりふへてきた樣だ、どうもこういつた職業はあまり感心しないと思ふ、勿論喰ふためだといつてしまへばそれまでだが……それにしても大の男が白粉をつけて絆天に股引、腹掛といふいでたちで大きな琴を持つてカフエー街を流し『見えた見えたよ……』なんて流行唄をさへずらなくても何んとか生活して行く道はあるだらうし、第一新京のやうな國際都市でやるのは吾々日本人の面よごしだ、又親父か母親か知らないが親身らしい顔もせず髯もつぶれすつかり焦悴しきつたいたいけない子供を踊らせてゐるのを見ると、その親の顔が惡魔のやうな氣がする、兒童虐待防止法が制定實施された内地では營業？出來ないため滿洲まで來たのだらうがこんなのは何んとかして排除したいものだ、何れにしても國辱的存在であるのは事實だ、是非反省して貰ひたいものゝ一つである

銀國有令發布に伴ふ銀證券發行案

【ワシントン十日發國通】財務省は銀國有令公布に引續き十日納入銀一オンスに就き一弗二十九仙の割合で銀證券を發行する旨發表した、右銀證券發行案骨子は次の如きものである

一、財務省は一般國庫基金中の銀を見かへりとして一オンス一弗二十九仙の割合で證券を發行する

一、一九三四年銀購入法に基き買上げられた銀を見返りとして銀證券を發行する、銀國有法に依り購入される銀に就ても同樣とする證券發行の基準は同じく一オンス當り一弗二十九仙とする

右計畫に基く新見かへり銀は總計六千二百萬オンスに及ぶものと觀られる

田代憲兵司令官東京着

【東京國通】關東憲兵隊司令官より憲兵司令官に榮轉した田代完一郎中將は十一日午前十時東京驛着多數の出迎へを受けて着任した

中銀週報

自康德元年七月二十九日 至同八月四日

項目	金額
貨幣發行額	一二四、〇四六、一三〇、〇〇
紙幣	一〇三、五五五、八二七、[illegible]
準備	六〇、〇八六、三二六、一六
保證	四三、四六九、五二一、五六
鑄幣	二一、四九〇、三二四、六[illegible]

軍醫處長、病院長會議

全滿軍醫處長並に病院長會議を本月十五日から十七日まで三日間奉天第一軍管區司令部で開催するが日程は次の通りである

十五日午前軍政部大臣訓示、軍政部顧問訓示、醫務課長指示、午後醫務課長注意、各軍醫處長管内衛生狀況報告▲十六日午前衛生股長注意、醫事股長注意、諮問事項、午後各軍醫處長意見、醫務課長懇談▲十七日午前滿洲醫大および奉天衛戍病院見學、午後奉天陸軍病院および奉天醫專見學

產金買上價格

財政部發表の產金買上法に基く產金買上價格は十一日から向ふ一週間一瓦につき三圓三角と決定した

吉林省衛生隊廢止

吉林省警察廳衛生隊は豫算の關係で八月十日からこれを廢止され同廳附屬の濟良所は吉林市政籌備處に移管された

偶語

日滿統制下に置かうとする屠宰場事業計畫が、漸く目鼻がつき、近く調印の運びに至りそうであるのは喜ばしい▼この計畫の實現によつてさしづめ期待されるのは卸價格の統一であるが、なほ屠宰場の新築完成によつて、從來の非衛生極まる設備が根本的に改善されることになれば此上ない▼卸價格の統一もよいが、吾々は、安くて良い獸肉を得るより外はないのだから、これが統制によつて幾分でも値下の事實が現はれることをたゞと希望するものだ▼この計畫は來年夏ごろ新築完成を待つて始めてほんとうのものが生れるわけだが、それまでは準備機關としての暫定的のものが出來てそれによつて統制をはからうといふ▼統制々々、何もかもが統制時代ともいふべきだが、屠畜場の統制なども、吾々日常生活上最も必要なものゝ一つで、この意味においても今後の成績が見ものである▼特別市電燈廠長として着々と仕事もすれば、内外から評判のよかつた磯部信一氏が辭任されることになつた、在任僅かに二箇年間だが、その間電業界に盡した功績は實に大きいものがある▼近く實現する統制問題をひかへて、今少し在任して欲しいとは廠内外とも望むところだが、健康がゆるさぬとあつては止むを得ない、たゞたゞ捲土重來の日を待つよりほかない

天氣と氣溫

項目	
天氣	北西の風晴一時曇り
氣溫	最高 二十八度二 最低 十八度七
日出	前 四時三十八分
日入	後 六時四十九分
月出	前 六時二十分
月入	後 七時二十四分

地方事務所新築は單獨案が最も有力
十年度豫算地方部を通過 來年中に實現せん

新京附屬地の發展に伴ふ自然の結果として、地方事務所の改築が早くから問題となつてゐたが、滿鐵でもこれが

＝必要＝を認め來年度には是非實現を見るやうである、當の地方事務所としては總經費八十萬圓を以て、現在の西公園前プール附近村田逍遙園跡に三階建の堂々たる新築をなすべく來年度豫算として要求中だが一方その際、滿鐵の各機關がそれぞれ獨立してゐることは新築費もかさみ、また不便も多いから鐵道事務所その他の各機關を一丸にしてはとの意見もあり、未だ確たる決定には至らないが、今のところ大勢は地方事務所單獨案が有力であり、最近地方部を通過したもやうであるから、いづれ來年度早々着手されるものと見られてゐる、たゞその位置については西公園前の三角州を選ぶか、それとも現在の地方事務所たる滿鐵社員クラブその他を取り壞してこれに新築するかは今のところ

＝決定＝までに至らないが、何れにしても來年度中には完成される見込みである

無免許の運ちゃん 人力車に衝突
きのふ警察の前で

十一日午後三時二十分ごろ市内羽衣町一丁目二十二番地日滿タクシー無免許運轉手の金南一（一九）が「京六五」號車を運轉して中央通りを驛前から疾走、新京署に差しかゝつた際蓬萊町から出て來た洋車に衝突し洋車は木葉微塵に破損された

橋東扇芳亭で 浄瑠璃大會

市内ダイヤ街の扇芳亭では大阪文樂座の竹本叶次夫一行を聘し十二日午後七時から同亭廣間で浄瑠璃大會を催し同好者に無料で公開する因に番組は

一、寶の入殻　入登
一、本藏下屋敷の段　竹本文喜太夫　糸　豐澤富平
一、新口村の段　竹本佐太夫　糸　鶴澤友太郎
一、尼ヶ崎の段　竹本文太夫　糸　豐澤宗平
一、おしゆん傳兵衛堀川の段　竹本叶太夫　糸　鶴澤友造　ツレ　鶴澤友太郎

高橋龜吉氏 十四日新京着

滿鐵主催の夏期大學講師として招聘された高橋龜吉氏は十四日午後七時三十分新京に到着各方面の觀察をなし十七日講演會を開催して十八日午後八時三十分發ハルビンに向ふ豫定である

協和會陣容一新

協和會中央事務局は奉天より事務長に矢部還吉氏が着任したので、八月一日を以て斷行された事務組織改革に伴ふ模樣替へを十一日行ひ、組織、編輯、審査、人事、庶務の各係を一室に收容して之を事務室となし、新たに委員室を設け、空位となつた次長室等は廢止した

明月溝、茶條溝間復舊
京圖線開通近し

京圖線水害個所中の明月溝、茶條溝間は漸く復舊して十日の第五十一列車（新京午前六時三十分發）、第五十二列車、（新京午後四時着）から同區間直通運轉された、なほ延吉磨盤山間三百メートル徒歩連絡を開始する

永野春吉氏死体發見

既報、奉天興和電業會社雇員永野春吉氏は八日午後四時ごろ作業中誤つて水中に墜落溺死したが、その後死体を捜査中であつたが十一日午前四時飲馬河鐵橋下で發見された

新舊新聞班長 交替披露宴

岡村參謀副長主催の軍司令部新舊新聞班長交替披露宴は十一日正午から大和ホテル大食堂で岡村副長、秋山前新聞班長、林新任新聞班長、參謀部第二課赤田少佐、同松村大尉在京各新聞通信社代表、軍關係記者四十名參席のもとに開催された、宴も進みデザート、コースに入るや岡村副長立つて、秋山中佐の過去一年の新聞班長としての業績を稱へ新任林少佐は新聞方面のエキスパートであるが今後とも記者諸君の指導を希望する旨を述べ、これに對して楢崎大毎滿洲總局長は一同を代表して挨拶をなし歡談のうちに一時半散會した

拉致された 川澄氏一行遭難事情

【ハルビン國通】既報ボイル湖西側國境方面で外蒙騎兵に拉致された朝鮮鐵道局出張所員川澄愛之助氏外二名の消息に就き十一日當地某機關への

＝入電＝に依れば一行は三日早朝自動車でハイラルを出發、同日午後八時ウルシユン河口（ダライノール湖東側）約二十露里の地點に到着露營し四日は附近一帶の調査を行ひ、五日午後アスルスに到着、午後七時頃バシゴバオに到着、川澄氏は白系露人ザビヤーキン、シバローウイの兩名に食糧品の調達を命じバシコバオに宿營すべく命じたので右白系露人兩名は該地に宿營するは危險なるを述べて食糧品の調達に向ひ翌七日午前七時食糧品を調達しバシコバオに來て見れば日本人三名、滿人四名、白系露人一名の姿なく宿營地の物品はその儘で拉致された形跡があるので直ちにボイル湖方面に出發捜査に向つたところ途中外蒙騎兵二名に出遭ひ射撃され後方に居た六名と共に約五露里追跡されたが辛じて新巴爾虎右翼旗公署に到着保護を受けハイラルに

＝歸還＝し詳細報告したものである右により十日早朝ハイラル日滿官憲は白系露人二名を伴ひ遭難現場に救援に向つた

世界に對し（一） 日本の求むるもの
米評論家エ氏著　協和會　會田博譯

極東の事態の觀察者は、日本は戰前のプロシヤの如く軍部に支配された戰爭氣狂の國民であると述べてゐる　又太平洋方面に於ける戰爭は日本人の氣質からして不可避であり、島國の日本は現在世界平和に大きな脅威を與へてゐると傳へられてゐる、然し種々の要因を持つ冷靜な檢討は他の結論に到達してゐる、日本は戰爭を望んでゐない、日本は只世界と平和に通商する安全性と機會を望んでゐる

日本は毎年百萬人の率を以て増加する人口に對して食糧の缺乏を來たしてゐる、日本は生きんが爲に貿易をせねばならない、日本は過剩的經濟組織でない、日本は小麥及棉花の廣汎な栽培地を有してゐない、日本の全面積も米國のカルフオルニヤ州より大きくない、此の一七％のみが耕作可能にして、此の耕地は國民を飢餓より救ふために米及野菜の栽培に使用されてゐる、只僅かの棉花か朝鮮に於て栽培されてゐるが、これは單に地方的需要を滿すにも十分でない、日本は棉花、アルミニユーム、羊毛、ゴム並に鉛、亞鉛、鐵鑛、石油、錫、植物性油を採る種子、麻さへも輸入せねばならない、尚日本は米の消費量の一〇％を輸入してゐる

日本にとつて最も重要なる問題は生産品の産出に莫大なる勞働力を如何に利用し、必要不可缺の輸入品に支拂ふ外國貨幣を得るために此等生産品を如何にして海外に賣るかである、斯くの如き狀態にある國は戰爭を望まない、戰爭は通商を破壞する、戰爭は通商を繁榮ならしめてゐる各國間の善意の根源を破壞する憎惡と反感を作るのみであるからである

それ故に日露戰爭の如きも若し日本が强敵のロシヤと戰爭を望んでゐたならば日本が喧嘩をしかけるに困難はないけれど戰爭が日本に强ひられたものでないとすれば好ましいものとは思はれない

第一回創立委員會 八月中に開催
昨日ロータリークラブ懇談會

既報、新京ロータリークラブ設立懇談會は十日午後零時半から大和ホテルで開催されたが、席上創立委員長に村井大阪商船事務所長が

＝推戴＝され、委員に吉澤總領事、阮建設局長、栗原正金支店長、フレザー、フエデラル支配人ユースト氏が選ばれいよいよ具体的創立準備に乘り出すこととなつた、第一回創立委員會は現第七十區ガバナー村田大阪商船社長に連絡の上ガバナー村田又はカバナー代理者の臨席を得て八月中には開かれる予定である、創立委員會では會員の職業分類その他の事項について協議、審査される筈であるが同委員會を終へて更にガバナーと打合せをなし九月中旬には創立總會を行ふ模樣である、この創立總會によつて會員、副會長並に役員などが決定され、こゝに地方的に新京ロータリー、クラブが結成される譯である、なほガバナーを通じて米國シカゴ本部と連絡して

＝本部＝の正式承認をまつてチヤーターロータリー、クラブ（公認クラブ）として生れるのはまだ二ヶ月程要する見込であるが、公認のうへは內地並に全滿各地のロータリアンを招いて大々的にチヤーター、ナイトを催すこととなつてゐる

宮内健吾君の 奇篤

市内吉野町五丁目石川酒店の店員宮内健吾（二三）君は平常模範店員として近隣から噂されてゐるが最近仕事の暇々に書き上げた「皇國の魂」と題するパンフレツトを刊行し青年子弟の善導に資すると共に其利益金全部に左の書面を添へて十日午後新京警察署に提出したが最近老幼男女を問はず浮華に流れて途行く人さへ眉をひそめる行爲の多い今日此頃而かも誘惑され易き年齡を以て斯る行爲は世の師表となる奇篤な青年であると係官も感心してゐた書面の全文は

是れは本當に僅かの金で御座いますが國家の爲めに何の方面にでも御使用下さらば私は何よりの幸甚と存します、只「皇國の魂」の逬ばしりなので御座います
宮内　健吾
新京警察署御中

中央陸軍訓練所 四期候補生 各地に配備

奉天の中央陸軍訓練所第四期軍官候補生は去る九日芽出度く卒業、愈よ國防の第一線に立つことゝなり、卒業生の約半數百五名は十一日午前六時來京、右の中四十七名は同六時卅分吉林へ、五十名は同八時卅分ハルビンへ夫々配置された

氷河時代の 巨龍頭蓋骨發見

【ハイラル十日發國通】最近三河地方メルケン河流域に於て氷河時代ハ蟲類の王として跳躍した巨龍の頭蓋骨が發見され當地產業公司に搬入されてゐるが口から耳迄の長さ一米目の直徑二十五サンチと云ふ我々の想像にあまる巨大なもので既に化石となつて居り考古學的價値百パーセントのものと思はれる、尚帝大の德永博士から一見したいとの來信があつた

菱刈軍司令官 經過漸次良好となる

菱刈軍司令官容態、關東軍々醫部長談

昨日八回の下痢ありしも便性逐次良好となり昨夜は比較的熟睡せられ今朝は平溫平脈、食慾進み、氣分良し經過順調と認む

公金五千餘圓の盜難屆出 參事官殿あいまい

【奉天國通】北滿某縣參事官坂田實（三七假名）は去る九日來奉審陽館に投宿外出中十日夕刻赤茶色折鞄に入れてあつた公金國幣五千百元を盜まれ直ちに審陽館よりこの旨奉天署に屆出あつたので、奉天署では十日夜來極秘裏に調査中であるが仄聞するに坂田は本月四日府公署に於て官吏に支拂ふべき右金圓を受領し、翌五日勤務地を離れ新京經由九日來奉したものであるが、同人は來奉後審陽館に入り間もなく外出、總局其地の用務をすませ同日午後七時半より十間房蔦家に登樓翌十日午後十時頃宿泊先きたる審陽館に電話を以て手荷物を取寄せその際公金紛失を發見したものと稱してゐるが、同人の申立は至極不得要領であり或はその裡面に何等かの犯罪事實が秘んでゐるのではないかと觀られてゐる

加州佛教代表 一行來京

汎太平洋佛教青年大會に北米班として出席した加州代表十九名は滿洲國視察のため本日午後四時四十分着列車で入京した、一行は東亞ホテルに旅裝を解き五時半鄭總理を官邸に訪問、夕食後ヤマト、ホテルに於て滿洲國建設狀況の映畵を觀覽した、明日は午前中西本願寺主催の懇談會に出席正午ヤマト、ホテルに於ける文教部の招宴に臨んだ後外交部當局者より滿洲國事情の講演を聽取し午後四時三十分發列車で南下する豫定である

福氏獎券の代賣人 認可申請續々
第七回以降樣式圖案改善

福民獎券代賣人現在十五人を四十三人に大擴張し以て全滿民衆の要望に添ひ賣行の普及圓滑を圖る計劃は既報の通り財政部當局に於て着々進捗中で目下新設指定各地より申請書續々到着し到着順に應じ詮衡審議が行はれてゐる、尚第七回より獎券の樣式が多少改善されることゝなつた即ち從來番號は横にアラビヤ數字のみだつたが七回以降縱に漢字を入れることゝなり更に上下に滿人にとつて幸福の表徴である蝙蝠の圖案か加へられる

取柴河、双河鎭間 奉吉線列車脱線顚覆

【奉天國通】十一日午後一時頃奉吉線取柴河、双河鎭間（吉林起點七八キロ）附近に於いて混合第四四二列車の貨車三輛、手荷物車一輛脫線、一二等合用車一輛、三等車一輛顚覆した、原因、死傷者の有無は目下不明なるも損害甚大なる模樣、右急報に接し午後二時吉林より救援列車が現場に急行した因みに右脫線は匪賊の仕業に非ざる模樣である

硬式野球對抗試合 けふから開始
西公園球場で火蓋を切る

新京体育聯盟、大滿洲國体育協會共同主催による第一回全新京各チーム對抗硬式野球試合は在京三新聞社後援の下に今十二日から四日間西公園球場で開催されるが、第一日のけふは午前九時三十分入場式あり野村滿鐵社會主事開會の辭を述べ金特別市長の始球式によつて試合は開始される、

午前十時　滿鐵—總務廳國務院新廳舍—
午後一時　同舊廳舍　ＯＢ—鐵道
午後四時　不戰一勝地方部

磯部前廠長 けふ新京出發

今回辭任、保養のため內地へ引揚げることになつた前特別市電燈廠長磯部信一氏は今十二日午後四時三十分新京發で大連經由、郷里靜岡に向け出發することになつた

女流選手が二十組も參加
けふのコート開き

降雨のため延び延びとなつてゐた西公園軟式庭球コート開きはいよいよ今十二日午前十時から盛大に擧行されることになつたが、當日は午前九時三十分選手入場し、河本滿鐵理事開會の挨拶あり、鯉沼庭球部幹事試合上の注意をなし野村社會主事の始球式によつてオール新京各チームの紅白試合がなされるが女子部員參加二十組にも達する盛況で早くも人氣を呼んでゐる、試合終つて神崎地方事務所長閉會の辭、加藤常任幹事の發聲で萬歳を三唱して午後五時ごろ閉會の豫定である、なほ當日は西山、森洋行、文海堂、渡邊各運動具店から賞品の寄贈があるはず

大連實業野球團 歸連の途に

【天津十日發國通】來津以來五戰五勝の戰績を殘した大連實業野球團は十日午前十一時天津驛發午後塘沽出帆の長平丸で歸連の途に就いた

都市對抗野球 十回の補回戰 全大阪優勝

【東京國通】都市對抗野球決勝戰大阪對八幡戰は十一日午後二時二十八分より球審藤田、壘審池田、天知、森田四氏審判の下に八幡先攻で開始、十回の補回戰を演じ七Ａ對六で大阪遂に優勝した（閉戰四時五十七分）

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	計
大阪	1	0	0	0	0	1	3	1	0	0	0	6
八幡	0	0	1	0	0	0	3	0	0	2	1A	7A

京大と南滿の陸上對抗競技 十一、十二兩日大連で

【大連國通】京都帝大陸上競技部と南滿陸上競技選手の對抗競技は十一、十二兩日に亙り行はれるが、十一日は午後三時から雨後の大連運動場に於て開かれる筈

明大野球部着連 實業と對戰

【大連國通】明大野球部選手一行二十名は多々羅監督井上主將に引率され上海丸で十一日朝來連當地に於ては實業と對戰の豫定である

學生劍道聯盟 派遣選手着連

【大連國通】全日本學生劍道聯盟滿洲派遣選手一行二十名は石田監督に引率され十一日午前十一時入港のはるぴん丸で來連滿鐵運動部關係者多數の出迎へを受け、直ちに滿鐵社會合宿所に向つた、一行は全日本各大學粒選りの劍士ばかりではち切れる樣な元氣さだ、大連を振出しに約二週間の豫定で新京、ハルビンで試合を行ひ朝鮮經由歸國の筈である

奉天市內で 機關銃彈を發掘

【奉天國通】九日午前十時半頃市內稻葉町南八條通交叉點附近に於て瓦斯管敷設工事中の人夫が土掘り作業中約一米の土中に未だ新品樣のチエコ式機關銃實彈百八十發が埋藏してあるを發見、所管派出所に屆け出たので警官は直ちに現場に赴き現品を押收すると共に調査中である

けふ

今村司令長官一行　第三艦隊司令長官今村海軍中將同參謀長高須大佐一行はいよいよ十二日午後七時三十分來京、十四日午前七時三十分發飛行機で哈市へ向ふか滯京中の日程は左の通り

十二日午前八時駐滿海軍部八時三十分菱刈司令官、八時五十分鄭國務總理、九時十五分謝外交部大臣それぞれ訪問、九時三十分國都建設局視察、十時三十分滿洲皇帝謁見、十一時軍政部大臣訪問、十一時三十分より正午まで駐滿海軍部で答禮を受く

十四日午前七時三十分飛行機で哈市へ八時四十五分哈市着（北滿ホテル）十五日午前九時三十分飛行機で哈市發、零時五十分奉天着、午後十時十五分奉天發、翌十六日午前七時四十分着連の豫定である

新京硬式野球戰 遺骨着く

十二日午後三時二十五分ハルビンより遺骨三十五体　同日午後四時吉林より十二体着、太子堂に安置され、故鈴木上等兵の遺骨とゝもに四十八体、十三日午前十時西公園グラウンド九時五十分南行の豫定

トイスラー博士

【東京國通】醫學界の米國大使と稱せらるゝ築地聖路加病院長トイスラー博士は心臟病で十日午後三時逝去した　享年五十八

居住消息

▲高橋繁吉氏（福岡縣）大連から八島通り二十二番地ノ一へ
▲高木謙造氏（廣島縣）朝日通り六十九番地降盛洋行へ
▲森川健作氏（廣島縣）大連から東二條通り二十七番地へ
▲岸良一氏（東京府）平安町一丁目三番地へ
▲相原榮三氏（北海道）奉天から永樂町三丁目十七番地へ
▲寺澤禮三氏（福井縣）鐵嶺から益濟寮五十五號へ
▲佐々木修藏氏（秋田縣）祝町五丁目十四番地ノ七へ
▲安藤國吉氏（鹿兒島縣）青木町青木アパートへ
▲生野鐵藏氏（福岡縣）平安町一丁目三番地へ
▲古賀久吉氏（佐賀縣）鞍山から入船町三丁目五番地へ
▲藤井市次郎氏（福岡縣）錦町一丁目五番地へ
▲橋本梅良氏（長崎縣）奉天から曙町二丁目二十四番地竹田方へ
▲福山次男氏（鹿兒島縣）和泉町三丁目二番地ノ一有村方へ
▲田中愛一氏（山口縣）日本橋通り八十二番地中野洋行へ
▲齋藤貫一郎氏（北海道）大連から益濟寮へ
▲今井豐治氏（北海道）日出町三丁目三番地同和倶樂部五十三號室へ
▲樽井正次郎氏（廣島縣）入船町四丁目廿三番地四號へ
▲長澤亨氏（福岡縣）大連から入船町四丁目十一番地坂口方へ
▲藤井稻五郎氏（大阪府）三笠町三丁目十六番地へ

轉居

▲鎌田義雄氏室町から奉天へ
▲伊藤茲年氏興運路四十四號から中央通り二十六番地神井高梨組へ
▲佐々木貞寛氏山吹町興安寮から露月町二丁目三十二號ノ二へ
▲松隅常藏氏吉野町一丁目六番地から佐賀縣へ
▲岡本嘉吉氏吉野町一丁目六番地から朝日通り五番地高田方へ
▲武藤儀六氏東一條通りから永樂町二丁目一番地ノ二へ
▲原貞一氏日本橋通り五十九番地から大阪へ

慶弔

▲有馬藤壽氏（花園町二丁目十八番地ノ四）女美代子さん三日出生
▲金田武夫氏（錦町四丁目五番地ノ二）長女啓子ざん二十六日出生
▲久野清太郎氏（永樂町二丁目六番地）五男五郎さん二十二番地）八日午前十一時五十五分死亡
▲高田松雄氏（蓬萊町一丁目
△清田忠夫氏（白菊町二丁目三番地ノ五）女ヨリ子さん八日午後二時二十分死亡
▲菅生清治氏（羽衣町三丁目十二番地ノ二）女京子さん八日午前一時二十分死亡
▲石井三郎氏（曙町二丁目十四番地ノ四）長男正己さん七日出生
▲有馬藤喜氏（花園町二丁目十八番地ノ四）女美代子さん三日出生
▲山田智一氏（白菊町三丁目十三號ノ三）長男太郎さん四日出生

登極記念競馬 第五日成績

十一日（土曜日）

第一競馬（四頭）一八〇〇米　（一）玄海（騎手白石）二分三八秒一　（單）三圓六〇錢　搖彩票一等　五一圓二〇錢　等外　四圓二〇錢

第二競馬（四頭）一八〇〇米　（一）松風（騎手有吉）二分三三秒二　（單）四圓七〇錢　搖彩票一等　八五圓三〇錢　等外　七圓一〇錢

第三競馬（七頭）一六〇〇米　（一）白龍（騎手山本）二分二六秒二　（二）丹勇　配當（復）（一）三圓七〇錢　（二）六四圓八〇錢　（單）三圓四〇錢　搖彩票一等　一五三圓六〇錢　二等　八四圓三〇錢　等外　九圓六〇錢

第四競馬（六頭）一六〇〇米　（一）夕張（騎手出中）二分一九秒四　（二）奴　配當（復）（一）三圓四〇錢　（二）五圓二〇錢　（單）三圓四〇錢　搖彩票一等　一六九圓八〇錢　二等　四二圓二〇錢　等外　一三圓二〇錢

第五競馬（七頭）二〇〇〇米　（一）谷風（騎手白石）二分四六秒一　（二）韋駄天　配當（復）（一）三圓六〇錢　（二）五圓〇〇錢　（單）三圓七〇錢　搖彩票一等　二一二圓四〇錢　二等　五三圓一〇錢　等外　一三圓二〇錢

第六競馬（五頭）一六〇〇米　（一）若葉（騎手田中）二分二〇秒　（二）千里　配當（復）（一）四圓一〇錢　（二）三圓四〇錢　（單）七圓五〇錢　搖彩票一等　二三〇圓〇〇錢　二等　五七圓〇〇錢　等外　二四圓〇〇錢

第七競馬（七頭）一八〇〇米　（一）太刀風（騎手白石）二分三九秒　配當（復）（一）四圓〇〇錢　（二）六圓七〇錢　（單）五圓二〇錢　搖彩票一等　二四八圓三〇錢　二等　六二圓〇〇錢　等外　一五圓五〇錢

第八競馬（四頭）一六〇〇米　（一）城山（騎手太田）三分一五秒　（單）四圓〇〇錢　搖彩票一等　一九八圓四〇錢　等外　一六圓五〇錢

第九競馬（三頭）一八〇〇米　（一）久慈（騎手落台）二分三四秒　（單）一一圓七〇錢　搖彩票一等　一七四圓九〇錢　等外　二一圓八〇錢

第十競馬（五頭）一六〇〇米　（一）春駒（騎手原田）二分一九秒四　（二）精養　配當（復）（一）四圓六〇錢　（二）四圓六〇錢　（單）一一圓四〇錢　搖彩票一等　一九二圓〇〇錢　二等　四八圓〇〇錢　等外　二〇圓〇〇錢

日滿共生の大精神の意義（四）

文學博士 椎尾辨匡

（十五）

事變以來滿洲を以て日本の生命線とする説あり、假令ひ之を併呑せざるもその物利は日本の獨占すべきものの如く云ふ吾等はその誤謬を指摘し日本の生命線は陸のある限り海のある限りに渉る毫も萬里長城赤道直下を以て界すべきにあらずとす、人或は云ふ夫は日本に幸なるも他國は云何すると、吾等は云ふ自ら利して他を害するは遂に自らも起たず、共死の道なり、生命線は吾れ生くる所彼も亦生くると既に內地と朝鮮とに見る如く今亦日本と滿洲とに見るべし滿洲の發達は日本の發達たり櫻李花開く處心身自ら暢すこれ共生なり、死尸は愛兒の後と雖も之を棄て去る、去らずば抱くものも亦死腐すればなり、これ死は遂に共死となるが故なり、日滿の提携は共に利し共に生くる道にして滿洲を强壓するものにあらず

（十六）

最後に日滿共生の爲には日本はその無窮の大生命力を以て滿洲を導くと倶に滿洲官民も亦眞に生くる所以に勉めねばならない先刻鄭總理に接見の際、總理は過去二年に於ける創業進むが如きも忽々整はず、都市僅かに改まるも奧地開けず、之民國時代の惡政や一般の民風不良にして掠奪を事とす、自ら利すれば如何に他を害するも憚からず、一に佛教の利他慈悲の精神に共生教化の充實に待つもの大ならざるを得ずとの事であつた、私は直に之れに御答して王道樂土の建設は永久の大業であり、無窮の國運を以てせねばなはぬ、日本の如き幾千年幾萬年相續して發達せる忠孝の臣民を以てすら明治以來七十年の改革容易ならざるものあり、現に同行の共生人は各地に社會事業に或は都市村落の更生に共生的努力十年十五年僅かに幾分の成績を見るも前途尙遼遠である、況や滿洲をや、滿洲の進步は形に於ては日本に倣て更に急なるものあり、今建設せる五十萬を目標とせる新京の如きは十年後に規模狭少の悔を致し大改造を要せん、がその人間の眞生への改造は教育、道德、信念を通じて眞の宗業政治の不斷の改善とならねばならぬ、今やその礎石を据へると倶に眞に生くる道へと擧國邁進せねばならぬ、其處には日滿、官民、文武、上下、樣々の衝突も不平も起らう、眞の國土莊嚴、無窮生命のために努力し、眞の共生任務を盡さるゝ事が今後の大任務と信ずるものである（完）

主婦のメモ

涼しい眞夏の料理

黄鷄煮水、紫蘇卷（五人前）

鷄骨でとつたスープ三合に、寒天一本半を溶かし、別にスープ一合の中で鷄の切身二十切を鹽、砂糖生姜の薄味の中で煮る、之を取上げ、前の寒天スープの中に汁をまぜ水に冷やし、少し固りかけた時鷄肉を入れては出し、入れては出して、肉の周圍に一分位の厚さに寒天がついた時充分に冷たくして皿に五切程盛り手前に紫蘇卷を三つ程つける附合せ紫蘇卷は青紫蘇に三洲みそ（八丁みそ）二十匁をその儘裏ごしにかけ、砂糖食匙一杯をまぜ、生の儘紫蘇に、長さ一寸丸さ三分位に包み之を金串に五、六個づつさし、胡麻油をかけて炭火で燒き、二個位附合せる

眼に良くない夏の光線！

色眼鏡のえらび方

夏の强い光線、特に高山などの日光は多分に**紫外線**を含んでをりますので人体の榮養方面には結構ですが、我々の眼にとつては極めて有害な放射線といはなければなりません我々の眼（水晶体、角膜、硝子体）には大部分の紫外線を吸收する能力がありまして、角膜、結膜等に作用して、角膜炎、結膜炎、虹彩炎等の炎症を起します、色眼鏡を選ぶ上に注意しなければならない事は多くの人は不注意に自分の好きな色を選ぶやうでありますが、とんでもない事です、元來紫外線除けレンズの目的は、眼の前方角膜、水晶体の故障を除くにあるのですが、網膜に故障のある人がかけても無駄なことですし、網膜の病氣を休養させるためには青綠の樣な寒色がよく、單に紫外線を防ぐためならば茶オレンヂの樣な暖色がよいのです

色眼鏡をかける場合、眼鏡を二つかけなければならぬかと云ふことですが、輕度の場合は兎に角あまり强度の場合はレンズの周圍と中央との色の濃さが著るしく違ひますので、二重かけとして常用レンズの上に更に色つきレンズを使用することになります、遠視、近視、亂視やプリズムがついて居ては、一枚の色付レンズは出來ないだらうとお考の方もあるだらうと思ひますが、この機會に訂正して戴きたいと思ひます

金剛山上の無線電話 十三日から

【京城國通】世界的名山たる金剛山は夏期登山期には探勝客が殺到するので遞信局では登山者の利便を圖り毘盧峰の頂上から各地と無電による電話連絡をなすこととなり諸般の準備中のところこの程完成しテストの結果も大體好成績を見たので愈々十三日より一般の通信を開始する事になつた、これは頂上と外金剛郵便所間を無電でその他は有線によつて聯絡し名峰の頂上から自宅へ山の氣分を放送したり忘れてゐた用件を果すといふ至極便利なものである

新刊紹介

講談俱樂部（九月號）

◇幹彥ものといはれる花柳情話殊に祇園情調を主題にした情話は大衆雜誌の讀者の中に隱然たる勢力を維持してゐるそれは數に於ても實に侮るべからざるものだ

◇講談俱樂部が九月號に幹彥の「祇園しぐれ」を出したのは、此意味で大好評を豫約するものと見て差支へがない

◇加藤武雄の長篇「地獄の聖歌」が同時に出てゐるが、そのコンビに於ても申分のないもので海に山にの夏場には憎いほどコツを辨へた陣立である

◇旅行の大家！——妙な云ひ方だが——の「旅の珍談奇談座談會」はこの大家の顏觸に於て成功した、半可通なインチキ旅行家が一人でも交ると斯う床しくは行かないものだ

◇相變らず連載物は面白いが、新顏でも「猿之助戀曆」「仕官母子旅」「妖麗美男僧」「怪盜香貧魔」など、力の入つたものが少なくない

◇內閣更迭に出會つて「逸話の新大臣」はこの雜誌らしい扱ひ方が氣に入つた、「大辻司郎の身上話を聽く會」に至つては、聽き手がサトウハチローと來てゐるから、こゝだけは人生に澁面といふものがないやうだ

◇グラビヤ口繪に「寶塚歌劇花形噂の噂」——綺麗な寫眞帖だ、寶塚特有の「處女國」雰圍氣が、アブサンのやうに鼻を打つ——

ラヂオ欄

十二日（日曜）新京放送番組

前 六、〇〇 ラヂオ體操（東京より）
同 六、二〇 ラヂオ體操（滿語）
指導 大滿洲國體育聯盟委員 于希渭
同 七、二〇 ニュース（日語）
同 八、三〇 子供の時間（東京より）
同 一〇、五九 時報
レコード
後 〇、二〇 銷夏演藝會（東京、大阪より）大家物語 怪異花火船 栗島狹衣
同 一、五〇 ニュース（滿語）
同 二、〇〇 演藝（滿語）
同 二、五〇 蓮香班 鈴花
ニュース 經濟市況（東京より）
同 五、〇〇 子供の時間（滿語）
同 五、二五 ニュース（鮮語）
演藝
同 六、〇〇 ニュース（東京より）
同 六、二〇 氣象通報、番組豫告
自後 六、三〇 至同 八、二八 水上競技實況 全日本水上選手權大會及日米對抗水上競技會 明治神宮外苑神宮プールより中繼
後 八、三〇 時報 ニュース（東京より）
同 八、五五 日英國際放送 萬國女子オリンピック大會に關するニュースと講演 倫敦ビーゴーシー同より中繼

ニツポンタロウ 海底旅行の巻

(1) マヅ、カドデノチマツリニ、ウミボウズヲタイヂシタ。ニツポンタロウハ、ナヲモ、オクヘオクヘトスヽンデユキマシタ。コノヘンハ、メノサメルヨウナ、ウツクシイサンゴノハヤシガ、ドコマデモツヾイテ、ウミノイロマデガマツカデス。

(2) サンゴノハヤシガツキルト、コンドハマツサホナ、カイソウノモリデス。ソシテ、ウミノソコニモ、タニモアレバ、ヤマモアツテ、イマヽデ、ニツポンタロウノミタコトモ、キイタコトモナイ、イロ〳〵ノサカナガスンデキマス。

日本の聖女

生田葵　作
（續上演映）

一七九

追ひつ追はれつ（二）

「いや、油斷はなりませぬ。私は神山の眼付で何處迄も私を疑ひ抜いて居ることを知りました。私があんなにつよく云はなかつたなら、神山は何か云ひ懸りをつけて、私の懷中に手を入れて乳房のあるかないかをさぐらうとしたかもしれませぬ。それほどの決心をして居たにかゝはらず云ひ抜けられたので、くやしがつてきつと私等の後を追うて來るのは必定のことだと思ひます」

お春は四邊に人がなかつたので女の聲に返つて清次郎に云つた。

「然うでおざりませうか。それならやはりお急ぎになつたはうが宜ろしうおざります。何うでおざりませう、貴女樣は下河原へ行くと仰有いましたのですから、彼奴等が後を追うにしても下河原を目懸けるだらうと存じます。山門を下河原へ出たところで直ぐに左へまがり、東の御坊樣を高臺寺の方へおぬけになつて、彼奴等をはぐらかして了ふのが宜いやうに存じます」

「之れはいゝところへ氣が付きました。高臺寺前を三年坂の方へかゝり、それから鳥邊野へぬけて行くことにしませう」

二人は立ちどころに相談を定め祇園神社の拜殿を背後にして其處に突つ立つ壯嚴な丹塗りの、山門をくぐつて、通筋に出ると、東側にのれんを釣つて居る茶店の横の細道を東の方へまがつて行つた。

その時鳥居際に立つた神山初め、岸田、宇和島、鶴田の四人は屯うして居た。

神山は最初若衆姿のお春の姿を眼にすると、餘りとは自分が狙ひをかけて居る切支丹お春に能う似て居るので、驚きはしたもの、まさかお春がそんな姿をして居やうとは思へず、他人の空似であらうと岸田等に迎へられて其の座敷へ上がり込んだのであるが、隣り座敷からもれて來る聲には、正しく聞覺へのあるお春の調子であつて男の聲とは何うしても思へないまゝ、ついふらふらと腹心の三人の同心には相談せずに、詰問に出かけたのであつた。

するとお春の面影にはそつくりではあるが、髮のかたちのみならず容子にも男らしいところがありそれに紀州家の侍須山春之丞と名乗られては、迂濶に手を下ろすことは勿論、はしたない言葉すら慎まねばならなかつた。萬一間違ひでもしやうものなら切腹ものだと見圖したのである。しかし二人が立ち去つて了ふと、確かにそれであるのに、言葉巧に云ひくるめられて取逃がしたのである。

一岸田、今の若侍を何ふ思ふ。餘りとはよう似てゐるではないか

「似てゐるとは誠にで御座ります」

岸田は神山の言葉を直解せぬものゝやうに問ひかへした。

「其方にも似合はぬ。十字架お春にぢや」

「なに十字架お春にと仰られますか、なる程確に左樣、拙者先刻チラと見し時から、何處かにて見かけしかほだとは存じましたが、十字架お春に似寄り居るとは思ひつきませなんだ。お春には一度、坂のおくのかくれがにて言葉を交はしたこともありながら何と云ふ迂濶千萬、それ故貴方樣はあの二人へあのやうな御尋ねを致されましたのでござりますか」

「然うぢや、いつも變裝を致す侍になつて居るのやも圖られぬに巧なる切支丹仲間、お春が若衆姿に化けて居るので、一層取調べが出來なかつた岸田、鶴田お苦勞だが、後をつけて見てくれい」

「は畏りました」

岸田と鶴田は答へた。